広報
農と輝の大地　八幡平

はちまんたい

2005.11.2
No.4

●主な内容

田村市長就任のごあいさつ…02
視野は世界へ国際交流事業…04
話題ピックアップ…06
がっこうニュース…10
生涯学習…12
お知らせ…16

今月の表紙

タイ国のタマサート大学で日本語を専攻する学生16人が10月14～23の10日間、市内でホームステイをしながら日本文化を体験しました。17日には東慈寺保育園を訪問。友好の証しに園児から手作りのメダルが贈られ、思わずニッコリほほ笑みました。（関連記事は４ページ）

市長就任のごあいさつ

八幡平市長 田村正彦（たむらまさひこ）

この度、新生八幡平市の初代市長として、市政を担当することとなりました。身に余る光栄であり、重責に身の引き締まる思いです。これから4年間、市政執行の責任者として、市民の皆さまの期待に応えるべく全身全霊を尽くし、公正で公平な政治信条のもとに効率的な行政運営に心掛け、誕生間もない八幡平市に種をまき、花を咲かせ、しっかりとした実を実らせるがごとく、市勢発展のため、情熱と挑戦の精神をもって、全力で取り組んでいく所存です。

今、わが国は新たな変革の時代に入っているといわれています。まさに、成熟期を迎え、急激な少子高齢化や国際化、目覚しい変化を遂げる高度情報化、さらには国、地方を問わず未曾有の財政難の中、地方再生のための「平成の大合併」のもとに、旧西根町、旧松尾村、旧安代町は、平成15年6月から2年余の歳月をかけて延べ23回に及ぶ任意・法定合併協議会での協議を経て、それぞれの町村の持つ歴史や風土、地域社会、文化を尊重し、そして、住民サービスの違いなどの調整を図り、住民、議会、行政が相互の信頼と互譲の精神のもとに合併という手段で新たな自治体として住民の幸せを築き上げていくことを選択しました。

合併はゴールではなく、新しいまちづくりのための手段であり、スタート地点に立っています。今まさに、そのスタート地点に立っています。新市の建設は決して平坦な道のりばかりではありません。選挙公約と新市建設計画の整合性を図りながら、実現に向け努力していくことが、与えられた使命であると認識しています。早速取り組まなければならない行財政改革や産業の振興、少子高齢化対策をはじめとする多くの課題が山積しています。しかし、臆（おく）することなく市民の皆さまのご意見・ご提言をいただきながら、全力を傾注してまいります。合併を期に市民の暮らしが、旧3町村の一体感のもとに充実し、「合併してよかった。このまちに住んでよかった。八幡平市民でよかった」と実感できる、誇りを持てるまちづくりをしていきたいと考えております。

実り豊かな大地と美しい自然、恵まれた環境の中で、輝かしい八幡平市へ発展していくためには、今日（こんにち）を生きるわたしたち市民一人ひとりが自分たちの手で、希望を形にしようとする強い意思と目標に向けた行動力にかかっています。活力ある八幡平市をつくり出すために、誠心誠意取り組んでまいる所存ですので、皆さまの深いご理解と力強いご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

田村正彦初代市長 さっそうと初登庁

花束を受け取り、初登庁する田村市長

早速、事務の引継ぎが行われました

八幡平市長選挙執行日翌日の10月3日、田村正彦市長が初登庁し、職員の出迎えを受けました。

市長当選証書授与式では、佐々木清治（きよはる）市選挙管理委員会委員長から当選証書を受け取り、新生八幡平市の舵取りを担う重責を全うする決意を新たにしました。

この後、田村市長は佐々木正四郎市長職務執行者と事務引き継ぎを行い、西根、松尾、安代3地区の均衡ある発展について、会談しました。

田村市長は市長訓示で職員を前に「新市建設計画の整合性を図りながら、着実に市政を進めたい。皆さんと一緒に市の建設に向けて頑張りたい」と述べました。

佐々木職務執行者 任期を満了し退任

9月30日、職員に見送られながら退任する佐々木市長職務執行者

佐々木市長職務執行者が9月1日から10月2日までの任期を終え退任しました。退任式は任期満了日前の最後の平日である9月30日に行われ、「八幡平市は船出を始めた大切な時期です。素晴らしい市をつくり上げるため、体に気を付けながら頑張ってほしい」と職員をねぎらいました。

視野は世界へ 国際交流事業

タイ国・タマサート大学の女学生16人が本市でホームステイ

瞳を輝かせてサワッディー

※「サワッディー」はタイ語で「こんにちは」の意味

タイ国のタマサート大学で日本語を専攻する学生16人が10月14～23の10日間、本市を訪問し日本の生活文化を体験しました。交流事業は今年で9回目。一行は西根地区ホストファミリーの会会員などの家にホームステイをしながら、岩手山焼走り国際交流村で開催された「日・タイ文化交流会」で市民と交流を深めたほか、茶道や華道などの日本文化を体験しました。

タイ国のタマサート大学から本市を訪れた浴衣姿の16人の学生たち。写真前列左からペーアさん、モモさん、アイコさん、まきさん、ミィムさん、ティーさん、イップさん、バードさん。後列左からプラーさん、フェーンさん、ビームさん、トムさん、モンさん、ミルクさん、マイさん、トゥンさん（名前は愛称）

▲東慈寺保育園を訪問した一行。園児たちと綱引きやダンスで楽しい時間を過ごしました

▲交流会では、さんさ踊りで友好の輪を広げました

▲タイの伝統的な踊りを披露する学生たち

華道や茶道など、日本古来の文化を体験しました

◀たくさんの市民と交流を深めたタイの学生たち

●タマサート大学

タイ国の首都バンコクにあり、国内で2番目に古い（1933年設立）大学。現在は法学部、商・会計学部、政治学部、教養学部、経済学部、マスコミ学部のほか、市外のキャンパスには理工学部、工学部、医学部、看護学部、歯学部もある総合大学。19,000人の学生と6,000人の大学院生が学んでいる。タイでは、チュラロン大学と並ぶ有名大学で、日本でいうと、東京大学、京都大学に相当する大学に例えられる。

安代中・田山中の生徒6人がニュージーランドで貴重な体験

初めての海外 感動の11日間

交流を深めたレビンインターミディエイトスクールの生徒などとスクールの前で記念撮影

人材育成事業の一環として、安代地区で平成6年度から実施している中学生の国際交流事業は7月24から8月4までの11日間、ニュージーランド・レビン市などで行われました。参加した安代中・田山中の生徒6人は、ホームステイをしながら現地の中学校に通学して、ニュージーランドの日常生活を体験してきました。

今回は、貴重な体験をして一回り大きくなって帰国した6人に感想を聞きました。

自分の価値観を変えさせた貴重な体験

安代中2年　村上美智恵（むらかみみちえ）さん

この11日間の研修では、自分の持つ英語力を発揮することができ、自信をつけることができたので、充実した毎日を過ごしました。

日本と外国の文化や習慣の違いで戸惑うこともありましたが、初めて知ったことや行かなければ分からないことを発見でき、自分の中の価値観を変えることができた貴重な体験でした。

ホストファミリーとの出会いを大切に

安代中2年　荒川真澄（あらかわますみ）さん

この11日間は、言葉はもちろん食事や生活も日本とは違う環境の中で、初めは戸惑いもありましたが、ニュージーランドの皆さんが親切にしてくれて、毎日を楽しく過ごすことができました。

ホストシスターとは、手紙などで連絡を取っているので、これからもずっと交流を続けたいと思います。

この出会いと思い出を無駄にはしない

田山中3年　佐藤未津希（さとうみつき）さん

今回の海外交流事業では、日本とニュージーランドの文化の違いなど多くのことを学びました。

ホストファミリーとの別れはつらかったですが、また会いたいと思うことで、さらに英語の学習を頑張ろうと思いました。

この研修で学んだことを無駄にしないように、これからの活動で生かしていきたいです。

積極的な挑戦が充実の11日間を生んだ

安代中2年　高村慎太郎（たかむらしんたろう）さん

行く前は実際に英語が通じるか不安でした。ホストファミリーが丁寧に話しかけてくれたので、緊張せずに話せるようになりました。

11日間の生活を通して、何事も積極的に挑戦することが大切だと思いました。

今度は、もっと英語を覚えてニュージーランドに行き、ホストファミリーに会いたいです。

海外で学んだことを将来に生かしたい

安代中2年　羽沢丸人（はざわまると）さん

初めての海外で知らない土地に来て、緊張と不安に悩まされましたが、ホストファミリーの人たちが温かく迎えてくれたことで、日本では体験することができない思い出をつくることができました。

言葉の通じないニュージーランドで学んだことが自分を高めていく材料になるように、これから頑張っていきたいです。

I had a good time

田山中3年　工藤菜々子（くどうななこ）さん

初めてのニュージーランドは、すべてが新鮮で、勉強と驚きの日々の連続でした。

ホームステイでは、ホストファミリーが私を家族の一員として迎えてくれたことで、家族のやさしさを肌で感じることができました。

この出会いを忘れず、英語をもっと勉強してパワーアップした自分でまた会いに行きたいです。

八幡平市

社会福祉協議会も来年3月合併に向け調印

旧3町村の社会福祉協議会は10月20日、同協議会の合併協定書・合併契約書調印式を総合福祉センターで行いました。

旧3町村の福祉協議会は、今年2月16日に、3町村福祉協議会合併協議会を設立。これまで9回の会議を開催し、社会福祉の向上のため、話し合いを進めてきました。

西根、松尾、安代の社会福祉協議会会長が合併協定と合併契約書に調印しました
（写真左から三ヶ田誠一会長【安代】、伊藤善悦会長【西根】、青木正会長【松尾】）

合併協定は、合併の方式や期日などを含む19項目。合併契約書では、旧3町村社会福祉協議会を合併し、新法人を設立することとし、名称や事務所の所在地、目的などの契約が盛り込まれました。

調印式では、西根の伊藤善悦、松尾の青木正、安代の三ヶ田誠一各社会福祉協議会会長が登壇し、合併協定書・合併契約書にそれぞれ署名・調印した後、地域福祉の一層の推進を誓い、がっちりと握手しました。

この調印で、旧3町村の社会福祉協議会は、平成18年3月1日に合併を予定。「社会福祉法人八幡平市社会福祉協議会」を設立し、事務所は松尾地区の市総合福祉センターになります。

調印し、がっちり握手する福祉協議会長

婦人コーラス13団体のハーモニーが響く

第29回岩手地区婦人音楽祭は10月16日、西根地区市民センターで開かれました。

音楽祭には、コーラス白樺（松尾）、コーラスななしぐれ（安代）、西根むらさきコーラス（西根）のほか、10団体が参加。会場には美しい歌声が広がりました。

西根むらさきコーラスは、旧西根町の名誉町民・故江間章子さんが作詞した「ハイビスカスの花」などを、心を込めてハーモニーを響かせました。

心を一つにして歌う西根むらさきコーラスのメンバー

横断歩道での安全確認が勝敗のカギ

選手たちは横断歩道で左右を確認し、プレーをしました

ゲートボールを通して、お年寄りに交通ルールの基本動作を学んでもらおうと、第25回北岩手地区交通安全ゲートボール大会は9月30日、アリーナまつおで行われました。

北岩手地区1市2町から16チームが出場。この競技は、特別に設置された横断歩道で、左右を確認してからプレーしなければ減点されます。交通ルールを守りながら熱戦を展開した結果、松尾地区の松川チームが優勝しました。

西根

ロマンいっぱい、七時雨の魅力にクラクラ

七時雨ロマンの会（山本彦一会長、会員77人）は10月9日、七時雨登山・まきばコンサートを行いました。

「七時雨の魅力にあなたもクラクラ」と題して開催された交流事業は今回で3回目。新日本100名山に選ばれた七時雨山の登山や、山ろくに広がる美しい景色を見渡せる通称「一本まんだ広場」で野外コンサートが行われました。

当日は、盛岡市などから約80人が参加。七時雨山を約2時間ほどかけて登り、一面に広がる雄大な景色を見ながら、山頂で昼食を味わいました。

下山後は、一本まんだ広場で野外コンサートを開催。北上市出身のマンドリンシンガー「清心（きよみ）」さんの澄んだ歌声が響きました。

コンサート会場周辺では、青空産直市場を開設。同会の会員が白菜などの取れたて野菜を格安で販売したほか、そばもちなども振る舞われ、会員と交流を深めました。

七時雨山山ろくに広がる美しい景色を見渡せる通称・一本まんだ広場で野外コンサートを開催。マンドリンシンガーの清心さん（写真奥）が澄み切った歌声を披露し、観客を魅了しました

夫婦仲良く二人三脚で60年・ダイヤモンド婚

結婚生活60年を祝う、西根地区ダイヤモンド婚を祝う会は10月19日、国際交流館で開かれました。

昭和21年10月30日以前に結婚し、二人三脚で夫婦生活60年を迎えた23組が対象。当日は、人生の苦楽を共にした夫婦が出席しました。

記念写真や記念品贈呈に続いて乾杯し、ますますの健康を祈りました。平舘保育所の園児たちも駆け付け、お祝いに踊りを披露しました。

苦楽を共にし、結婚生活60年を迎えた出席者たち

平舘高の生徒が献血活動に協力

献血に協力した生徒には記念品が贈られました

献血について理解を深めようと、平舘高校（内沢英明校長、生徒351人）は9月26日、献血活動を行いました。

同校では毎年、授業時間を利用して、生徒が自発的に献血に協力。今年は20人ほどの生徒が200ミリリットル献血をしました。協力者には、西根ライオンズクラブと西根ライオネスクラブが記念品を贈呈。献血した生徒は「血液は輸血などで必要になるので、今後も協力したい」と話していました。

松尾

「スポレクいわて」で壮年パワーが全開

第18回全国スポーツ・レクリエーション祭(スポレクいわて2005)は10月1～4の4日間、県内各地で29種目が行われました。

「いきいき わくわく てんこもり」をスローガンに、韓国選手団を含む、全国から1万3000人が参加。本市では、松尾上寄木グラウンドを会場に、フリー参加種目の「壮年ラグビー」を開催しました。

会場には、10県から50歳以上のラガーマン300人が集まり、岩手山のすそ野に広がるラグビー場で競技を深めました。交流と親ぼくを深めました。

会場では、松尾地区の小学校などが昨年から取り組んできた、タグラグビーの交流試合も開催され、華麗なステップを披露しました。

▲往年の名プレーヤーが集結し、華麗なステップを披露しました

小学生たちはタックルの代わりに腰に着けたタグベルトを取る「タグラグビー」を行いました▶

八幡平の紅葉を満喫しながら心地よい汗

八幡平の紅葉をゆっくりと歩きながら楽しもうと、2005八幡平紅葉ウオーキングは10月15、16の両日、県民の森周辺で開かれました。

2日間で約180人が参加。初日は松川温泉、2日目は森林ふれあい学習館を発着点に、約5キロのコースで行われました。ウオーキングには、八幡平自然散策ガイドの会の会員が同行し、八幡平固有の植物や絶景ポイントなどを説明し、参加者を楽しませました。

八幡平の大自然の中、色づく紅葉を楽しむ参加者たち

記録と健康を求めてロードレース大会

スポーツを楽しみながら、健康増進を図ろうと、松尾地区ロードレース大会・ウオーキング大会は10月10日、松尾地区総合運動公園で行われました。

毎年、体育の日に開かれるこの大会は今年で37回目。幼児から50代までの約110人が参加しました。大会は、2～6キロの年齢・性別などの各部門別に開催され、選手たちはさわやかな秋晴れの中、自己記録の更新を目指しました。

友達と競い合いながら、自己記録の更新を目指す参加者

安代

ふれあい登山で秋の大自然を満喫

10月10日、岩泉町の安家森(1239メートル)と遠別岳(1235メートル)で、本年度の安代地区ふれあい登山が開催され、24人の参加者が登山を楽しみました。

当日は霧の影響で、岩手20名山の一つである安家森山頂から岩手山、姫神山、早池峰山などを眺望することはできませんでしたが、参加者は登山を通して、日ごろの運動不足の解消と大自然を満喫した1日を過ごしました。

遠別岳山頂で記念撮影を行う参加者

廃校を活用した新たな芸術新拠点完成

旧安代町生まれの美術家ゴトウ・シュウさん(65歳、小柳田)は平成15年3月に閉校した荒屋小学校の校舎を利用して芸術交流スペース「アートステーション ギャラリー」を完成させました。

ゴトウさんは今年の4月から改装作業を開始。壁をすべて白いペンキに塗り、床などの修繕などをほぼ1人で行いました。ギャラリーでは11月27日までゴトウさんの作品展を開催しています。

白ペンキに覆われた空間はゴトウさんの作品を演出する

久しぶりの再会にふるさと安代を想う

今年で5回目の開催となる東京安代会(小野沢栄治会長)総会「ふるさと安代のつどい」は10月9日、東京・池之端文化センターで開催され、関東在住の安代地区出身者など約170人が出席しました。

総会では、小野沢会長が「郷土出身者が互いに親しく共に助け合っていき、時代が変わっても、ふるさと安代を見守っていく会でありたい」というあいさつに続き、16年度の決算と17年度の実施計画が原案どおり承認されました。

総会終了後には懇親会が行われ、アトラクションとして市の無形民俗文化財に指定されている「兄川先祓い」が同保存会により披露されたほか、市の特産品などが当たる抽選会などで会場は大いに盛り上がりました。最後は、参加者全員でふるさとの歌を大合唱。出席者は、久しぶりの再会を盛大な交流会で過ごしました。

懇親会の最後には、「ふるさと」や「安代町町民歌」などのふるさとの歌を参加者全員で大合唱しました

全校児童が創作劇を熱演。鉱山をテーマに「柏台物語」

育った地域に愛着と感謝を込めた柏台小学校学習発表会

「柏台物語」は、松尾鉱山がスタートするまでの、柏台地域の様子や暮らしなどを歌や踊りを交えて創作劇にしました

松尾鉱山と共に歩んできた地元柏台について理解を深めようと、全校創作劇に取り組む児童たち

勇壮な鼓動を体育館に響かせた「八幡平太鼓」

公立移管50周年を来年に迎える柏台小学校（穂積恵祥校長、児童58人）は10月23日、学習発表会を開催しました。

同校では毎年この時期に、日ごろの学習の成果を、父母や地域の皆さんに披露しているものです。今年の目玉は、全校児童が一つの劇に出演し、照明なども児童が協力して作り上げた全校創作劇「柏台物語」です。児童会スローガンに「心を一つにI（アイ） LOVE（ラブ） 柏台」を掲げ、学校と地域が学習発表会を盛り上げようと取り組みました。

物語は、大正から昭和40年代まで東洋一の硫黄鉱山と呼ばれ、隆盛を極めた松尾鉱山が出来上がるまでを劇にしました。児童たちはこの日のために、松尾鉱山の歴史について調べ直し、方言なども地域の祖父母などから教えてもらいました。

児童たちは合併を機会に自分たちの地域について愛着と感謝を込め、合唱あり、踊りあり の約1時間半にわたる劇を演じました。

この後、同校伝統の八幡平太鼓も披露。手にまめをたくさんつくった4年生以上の児童が、体育館いっぱいに太鼓の音を打ち鳴らし、訪れた人たちの心を響かせました。

みんなの作品 ～平舘小～

3年 伊藤（いとう） 来希（らいき）くん

「夢のまち伊藤公園」

1年 中村（なかむら） 成秀（なるひで）くん

「けんだまあそび」

5年 高橋（たかはし） 彩（さやか）さん

「セロ弾きのゴーシュ」

ZOOM UP 人

地元を愛する人を応援するのが使命

「第2のふるさとに帰って来たみたいだ」。国井勝利岩手日報社八幡平支局長はそう語った。父親が松尾鉱山に住んでいた関係で、本市にはゆかりが深い。スキーや温泉に訪れることも少なくなかった。「自然に囲まれ、美しい景色が多い。住んでますます好きになった」とほほ笑む。9月1日、支局開設で赴任が決まった。新設合併で注目度が高い八幡平市での勤務だ。「支局勤めは初めてではないが、責任は重大だと思った」と本音を語る。「このまちの人は気さくな人が多く、取材ではいつも温かく迎えてくれる。人とのふれあいがホッとする ひと時でもある」と表情を和げた。「旧町村ごとのそれぞれの持ち味が融合すれば市はもっと発展する。それを掘り起こして記事にすることが使命。地元を誇りに思い活動する人たちを、もっともっと応援したい」と彼は内に秘めた思いを胸に、今日も市内を駆け巡る。

国井　勝利さん

●くにい・かつとし　盛岡第三高校、明治大学政経学部を卒業後、平成５年岩手日報社入り。校閲部、運動部、報道部、久慈支局、整理部と勤務し、今年９月に新設したばかりの八幡平支局長に着任。妻の幸（みゆき）さんも同社総務局に勤務する。スキーや渓流釣りなどアウトドアを好む行動派。たくさんの市民の声を聞き、紙面に掲載することをモットーにする35歳。血液型AB型。盛岡市出身。大更在住。

広報クイズ　No.2　11月２日号の問題

タイ国から本市を訪れた16人は何大学の学生？

正解者の中から抽選で３人の方に500円分の図書カードをお贈りしますので、どしどしご応募ください。

◎応募方法　はがき、ファクス、メール（パソコン、携帯電話）に「答え、住所、氏名、年齢、行政区」を書いて応募してください。また、答えのほかに、広報の感想や意見などを書き添えてください。紙面づくりの参考にさせていただきます。

◎応募期限　11月18日㈮　消印有効

◎応募先　八幡平市役所「広報クイズ係」

☆はがき　〒028-7192（住所不要）　☆ファクス　FAX75-0469

☆メール　somuka@city.hachimantai.lg.jp

＊メールのタイトルに必ず「広報クイズ」と入力してください。

◎第１回の正解　「西里テツ」さん　◎応募者数　20人　◎正解者数　20人

◎当選者　山村辰哉さん（大更）、久世教枝さん（柏台）、遠藤良友さん（川原）

運動不足の解消にどうぞ

市運動公園のトレーニング室で講習会

市総合運動公園体育館（旧西根町総合運動公園体育館）には、エアロバイク４台、トレーニングマシン６台などの機器を備えたトレーニング室があります。

体育館では、皆さんにけがのないよう安全に利用していただくため、毎月講習日を設け「トレーニング室利用講習会」を行っています。

講習日以外の日でも、平日の日中であれば体育館内におります西根町体育協会職員が対応します（事前に確認ください）。講習日は、毎月チラシや広報などでお知らせします。お気軽に西根町体育協会へお問い合わせください。

トレーニング室以外にも体育館には、ダンスの練習等ができるフィットネスルームやランニングコースもあります。使用料は次のとおりです。

市総合運動公園の利用について詳しくは、市教育委員会西根総合支所教育課体育振興係（☎76-2111、内線1536）または、社団法人西根町体育協会（☎70-1600）まで。

※アリーナまつおにもトレーニング室があります。体力づくりにご利用ください。

＜市民料金＞

フィットネスルーム	１回の利用につき210円	
トレーニング室	高校生	１回の利用につき50円
	一　般	１回の利用につき100円

※市外にお住まいの方は、上記金額に50％を加算した金額になります。

フィットネスルーム

トレーニング室

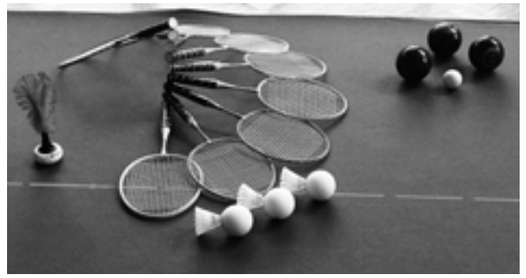
ニュースポーツで楽しもう

これから外気温が下がってくると、スポーツを楽しむ場所が屋外から屋内に変わってきます。そこで、屋内でニュースポーツを楽しみませんか。

総合運動公園体育館には、インディアカ、インドアローンボールズ、ファミリーバドミントンなどのニュースポーツ用具をそろえています。気軽に楽しんでいただくため用具を貸し出しします。ぜひご利用ください。

市教育委員会西根総合支所教育課では、いろいろな種目を取り上げ、ニュースポーツ教室を開催する予定です。また、団体やグループからの申し込みがあれば職員が出向き、ニュースポーツの講習なども行います。

詳しくは、西根総合支所教育課または西根町体育協会にお問い合わせください。



西根町体育協会だより

【問】　西根町体育協会　☎70-1600、FAX70-1616

第24回西根地区バドミントン大会

▶日時　11月20日㈰、午前８時30分開会
▶場所　西根地区体育館（旧西根町立町民体育館）
▶種目　①中学生・高校生の部　②親子の部
　　③一般の部
▶申し込み　11月17日㈭までに西根町体育協会へ申し込みください。
▶その他　毎週木曜日午後7時から9時まで西根地区体育館でバドミントンの活動をしています。参加希望者や興味のある方は体育館をご利用ください。

西根地区ソフトテニス教室

▶開講日時　12月７日㈬、午後７時
▶期間　12月７日から平成18年３月までの毎週水曜日
▶場所　市総合運動公園体育館
▶参加料　高校生以上1,500円、中学生500円
▶申し込み　12月21日㈬までに西根町体育協会へ申し込みください。（室内用シューズ・ラケットが必要です）

映画会を開催

■松尾村芸術文化協会主催
■11月20日（日）午後0時半
■松尾地区体育館

「同胞（はらから）」「スウィングガールズ」上映

松尾村芸術文化協会では、11月20日㈰に松尾地区体育館で、「同胞」「スウィングガールズ」の映画上映会を開催します。

映画「同胞」は30年前、当時松尾村の青年たちが多数出演し、山田洋次監督により旧松尾村を舞台に撮影されました。青年会のメンバーが、松尾村での演劇公演を企画し、実現するまでの熱い思いを、実話をもとにして作成されたものです。

その後、「同胞」をきっかけに「松尾中学校40周年記念事業」として、平成４年の同校文化祭に倍賞千恵子さんが中学生との交流を深めるなど、松尾地区ではとてもゆかりのある映画です。

「スウィングガールズ」は東北のとある田舎の高校を舞台として昨年公開され、話題となった作品です。この映画の影響で、各地の小中学校でジャズをクラブ活動に取り入れたというほどの傑作映画です。

映画チケットの取り扱い、問い合わせは次のとおりです。

▶日時　11月20日㈰　（開場は正午から）
　　午後０時30分～４時30分
▶場所　松尾地区体育館
▶前売券（当日券）
　◦大人1,200円（1,500円）
　◦小中学生・高校生600円（800円）
▶チケット販売所
　◦松尾村芸術文化協会会員
　◦伊藤自動車整備工場

詳しくは、松尾村芸術文化協会（川村サト☎74-2436、伊藤政子☎76-4356）まで。

安代地区で民俗調査を実施

聞き取り調査状況（田山地区、10月19日）

弘前大学の７人が「ちょっと昔」の生活を研究

弘前大学人文学部人間文化課程民俗学実習の皆さんが、本年度から２カ年をかけて、安代地区を対象に民俗調査を実施しています。

今回は10月19から21までの３日間、指導の山田先生と学生７人が、「ちょっと昔」の生活について、各地区の方々から聞き取り調査を実施しました。

調査内容は、集落の神様や、昔の食べものや着るもの、習俗やしきたりなどです。

お話された方は、学生を前に生き生きとした表情で、聞かれたことに答えていました。

今まで、気にしなかった事も、実はとても重要なことだと再認識させられました。地域における宝物は、まだまだいっぱいありそうです。

10月20日、浅沢地区での聞き取り調査状況。
佐藤さん（写真中央）を囲んでの聞き取り

大更公民館まつりを開催します！

昨年の公民館まつりの様子（体験コーナー）

恒例の大更公民館まつりを次のとおり開催します。大更公民館はJR花輪線大更駅のすぐ近くです。皆さんお誘い合わせの上、ご来場ください。

▶日時　11月12日㈯、13日㈰　午前９時～午後６時（13日は午後４時まで）
▶場所　大更公民館
▶内容　作品展示、バザー、手打ちそば実演会、演奏会（12日大更小吹奏楽部、13日民謡「好成会」（佐々木弘代表）、体験コーナー（押し花、トールペイントほか）

詳しくは、大更公民館（☎76-4069）まで。

MUSEUM　博物館　☎63-1122　FAX63-1123

博物館だより

10月16日、「不思議発見の小さな旅EPISODE Ⅲ（エピソード・スリー）」と題し、さわやかな秋晴れの中、七時雨山ろくから不動の滝まで、約５キロの道のりを散策しました。この道は「鹿角街道」の脇道として、古くから通称「お不動さん」として親しまれている「桜松神社」を参詣する人たちの通った歴史の道です。

トレッキングの後は不動の滝のマイナスイオンでリフレッシュ

街道の分岐を示す「追分碑」や距離を表す「道標」も残っていて、その碑文を見ると大更や寺田そして松川の人たちの名前が読めることから、当時のにぎわいぶりが分かります。

紅葉の木々の中を歩きながら見える岩手山や馬の放牧そして野生のリンドウを見ながら参加者は、「こんなに素晴らしい景色はない」と秋の七時雨山ろくと不動の滝（写真左）を絶賛していました。

また散策会終了後、安代地区浅沢地域にて、「近世料理復元試食会」と題して、市立五日市公民館と共催で会食しました。これは鹿角街道を幕末の万延元年(1860)に、盛岡南部の殿様がこの地区を巡幸した際に旧暦の８月４日に通った時の昼食献立が記載されている「浅沢郷土資料」をも基に、地元の歴史愛好団体「あしろ歴史夢街道の会」と「浅沢郷土料理研究会」が合同で復元を試み、この日に調査成果を披露したものです。

旬であるマツタケや落ちアユ、そして遠方から取り寄せたアワビなど魚介類を盛り付けた会食膳を目の当たりにしながら、講師の食材調理の説明を聞いて、参加者から「遠方から来る藩主に対して、最善のおもてなしの心と準備の苦労がしのばれる」と舌鼓を打ちながら感心していました。

昔懐かしい料理を再現しました

LIBRARY　図書館　☎75-1700　FAX75-1701

図書館だより

新しい利用カードを作ろう

八幡平市立図書館のスタートに伴い、利用カードも新しくなりました。

利用カードは、八幡平市に居住、通勤または通学している人に発行します。この機会に、ぜひ皆さんカードを新しくして図書館をたくさん利用してください。

第59回読書週間（2005読書週間）
＜標語＞
本を読んでる君が好き

【11月の行事予定】
▶おはなしのじかん
11月6日(日)・19日(土) 午後3時～
▶自分史展示　11月9日(水)まで
（八幡平市自分史「糸の会」主催）
▶朗読を楽しむ会　11月26日(土) 午後1時半～
（八幡平市朗読奉仕「ほおずきの会」主催）

平成17年度 上半期たくさん読まれた本

【一般書】　(2005.4～9)
①キッパリ！（上大岡トメ）　②ブラック・ジャック　1（手塚治虫）　③間宮兄弟（江國香織）／空中ブランコ（奥田英朗）／対岸の彼女（角田光代）／電車男（中野独人）／半島を出よ　上（村上龍）

【児童書・絵本】
①かいけつゾロリとまほうのへや（原ゆたか）／ハウルの動く城（ﾀﾞｲｱﾅ･ｳｨﾝ･ｼﾞｮｰﾝｽﾞ）　②ドラえもん発明発見大探検（藤子F不二雄）／ハリー・ポッターと不死鳥の騎士団 上・下（J.K.ﾛｰﾘﾝｸﾞ）／かいけつゾロリたべられる!!（原ゆたか）

「キッパリ！」上大岡トメ

市民センター　☎76-2111、内線1531～3

和室を会議室にリニューアル

「西根町民センター」として親しまれていましたが、名称が変更して西根地区市民センターとなりました。「名前が長くなった」と、よく聞きますが、センター事業としてやってきた「花つくり教室」や「学びの広場」はこれまでと同様にやっていきますので、今後もよろしくお願いします。

現在センターは、八幡平市議会が開催される関係から、いろいろな研修室や会議室の予約が取りづらくなっています。そこで、元１階の和室となっていた部屋を会議室としてリニューアルしました。市議会がある日でもこの会議室は貸し出すことができます。予約や開きの確認などは西根地区市民センター(☎76-2111、内線1531、1532、1533)まで、お気軽にお問い合わせください。

生まれ変わった市民センターの会議室を利用ください

田頭公民館　☎76-2521

一味違う色彩と素材感楽しむ

田頭公民館では、成人講座の４回目として10月14日にプリザーブドフラワーのアレンジ講座を開催しました。「アトリエ北の花籠」の工藤奈緒美さんを講師に17人が参加し、色とりどりの華やかな作品を仕上げました。

花びらが散らないように、みんな真剣です

大更公民館　☎76-4069

自遊人の生きがい講座開催中

大更公民館では、6月20日から、成人を対象に「自遊人の生きがい講座」を開催しています。

この講座は、環境・ふるさと再発見・はつらつ・いきいきコースの４コースと、開講、閉講式を含めた全16回です。これまで自然観察をしながら環境について学んだり、七時雨一里塚を目指し、鹿角街道をたどったほか、男性も女性と一緒になって一工夫した料理をつくったりと、参加者から、その回ごとに、新鮮な発見をし、さまざまな角度から生涯学習を学ぶことができると好評です。

10月６日は、「音楽に親しむ」と題して、ギター演奏の仕方を学びました。さっそく参加者からは、サークルをつくり、ギター演奏を習いたいという声がありました。

自分の楽しみ、生きがいを発見できる講座でもあります。どうぞ、お気軽にご参加ください。

ギターの生演奏に聞き入る受講生

寺田公民館　☎77-2024

詩吟が健康な体づくりの秘訣（けつ）

寺田公民館では、８月２日から12月まで成人を対象に詩吟講座を行っています。講師は、盛岡市山岸吟詠会会長の藤原宮夫さんです。

おなかの底から声を出す腹式呼吸で行う詩吟の発声法は、内臓の働きを増して老化を防いだり体調を整えてくれたりします。

途中からの参加もできますので、お気軽に寺田公民館までお問い合わせください。

参加者は真剣な表情で詩吟を朗読

お知らせ Information

詳しくは各部、各機関にお問い合せを
●八幡平市役所　76-2111
●松尾総合支所　74-2111
●安代総合支所　72-2111
ホームページアドレス
http://www.city.hachimantai.lg.jp

2005八幡平紅葉ウオーキング
（10月15日、16日、県民の森周辺）

松尾地区ロードレース大会
（10月10日、松尾地区総合運動公園）

H18年度に採用する市職員を募集します

市では、18年度に採用する市職員の採用試験を次のとおり実施します。

■募集職種および採用予定人数
①薬剤師　１人
②診療放射線技師　１人

■受験資格　①昭和36年４月２日以後に生まれた方②昭和41年４月２日以後に生まれた方(いずれも免許取得または18年４月30日までに資格取得見込みの方)

■受験手続　申込用紙は市役所企画総務部総務課で交付します。郵送を希望する場合は、封筒の表に「採用試験案内請求」と朱書きし、90円切手を張った返信用封筒(郵便番号、あて先を明記)を同封して申し込んでください。

受験申し込みは、申込用紙に必要事項を記入の上、市役所企画総務部総務課に提出してください。【１月12日㈭を過ぎても受験票が送られてこない場合はご連絡ください】

■申込期限　12月27日㈫(当日消印有効)

■試験日と試験会場
【第１次試験】　18年１月15日㈰、午前９時から、市役所３階会議室
【第２次試験】　18年１月29日㈰、午前９時から、市役所３階会議室

詳しくは、市役所企画総務部総務課行政係(〒028-7192 岩手県八幡平市大更35-62、☎76-2111、内線1212)まで。

岩手ホテル&リゾート冬期アルバイトを募集

㈱岩手ホテル＆リゾートでは、安比高原スキー場、ホテル安比グランドなどで働く冬期アルバイトを募集します。

■勤務期間　12月中旬から18年３月まで(部門により５月連休まで)①フルシーズン勤務②土・日・祝日勤務

■応募資格　高校生から50歳までの方。高校生は職種限定および送迎バスで通える方(西根・浄法寺方面)

■募集職種
◆安比高原スキー場　リフト、除雪、圧雪、ショップ、レンタル、ゲレンデレストラン、自然学校など
◆ホテル安比グランド　レストランサービス、フロント、駐車場案内、調理補助、従業員食堂

詳しくは、㈱岩手ホテル＆リゾート人事部安比高原アルバイト採用係(☎019-625-2120)まで。
Ｅメール　yukiusagi@appi.co.jp

平笠簡易郵便局受託者を募集中

平笠地区に設置されていた平笠簡易郵便局は、９月30日から一時的に窓口を閉鎖しています。

受託者として運営を希望する方は、12月13日㈫までに大更郵便局にお申し出ください。

詳しくは、大更郵便局（☎76-2010）まで。

学童保育クラブ田頭地区に開設

市では、共働きなどで保護者が日中家にいない家庭の児童を対象に、子育て支援の一環として、田頭地区に学童保育クラブを開設します。

■開設日　12月１日㈭

■開設場所　西根福祉の家(西根町社会福祉協議会内)

■保育時間　放課後から午後６時半まで

■対象者　小学１～３年生

■定　員　30人

詳しくは、市役所西根総合支所保健福祉課福祉係(☎76-2111、内線1141)まで。

未入園児を対象にした森の子あそぼう会開催

森の子子育て支援センターでは、森の子あそぼう会を開催します。

■日　時　11月９日㈬、30日㈬、午前９時半から11時半まで

■場　所　森の子子育て支援センター(森の子保育園内)

■内　容　劇ごっこをして遊びましょう。(帽子と着替えを持参)

給食を希望する方は、事前に電話をお願いします。はしやコップなどは各自でご持参ください。

また、11月16日㈬、12月７日㈬いずれも午前９時半から11時半まで園庭を開放しています。

詳しくは、森の子子育て支援センター(☎70-1880)まで。

11月30日は第４期固定資産税、第５期国民健康保険税の納期限です

東京安代会総会・ふるさと安代のつどい
（10月9日、東京・池之端文化センター）

第29回岩手地区婦人音楽祭
（10月16日、西根地区市民センター）

第29回岩手地区婦人音楽祭
（10月16日、西根地区市民センター）

毎月26日はふろの日温泉の入浴料を割引

安比高原温泉協会では、毎月26日の「ふろの日」にちなんで、18年３月まで入浴料を割り引きしています。

利用できる温泉施設と入浴料は次のとおりです(子ども料金は通常どおり)。

○新安比温泉　500円→250円
○フロンティアの湯　500円→250円
○かみの湯　500円→250円
○あずみの湯　500円→250円
○岩畑の湯(林業センター)　500円→250円
○安比温泉パティオ　840円→440円
○ドーミー倶楽部安比高原　500円→250円

詳しくは、安比高原温泉協会事務局(☎72-2111、内線3149)まで。

11月のあそぼう会寺田保育所で開催

11月のあそぼう会は寺田保育所で行います。

【開催日時と内容】
▷11月17日㈭、午前９時半から11時まで。「簡単なおもちゃをつくってあそびましょう」
▷11月24日㈭、午前９時半から11時まで。「たのしいおはなしをたのしみましょう」

詳しくは、寺田保育所(☎77-2328)まで。

秋の全国火災予防運動11月９日から15日まで

11月９日㈬から15日㈫まで「あなたです火のあるくらしの見はり役」を統一標語に、秋の全国火災予防運動が実施されます。

盛岡中央消防署西根・松尾・安代の各分署では、防火座談会や初期消火訓練などを随時行いますので、開催を希望する団体はご相談ください。

また、11月13日㈰、午前８時半から９時半まで、寺田公民館付近一帯で火災防御訓練を実施します。付近の道路を通行する際はご注意ください。

詳しくは、盛岡中央消防署西根(☎76-2119)、松尾(☎74-2119)、安代(☎72-3119)の各分署まで。

農地無断転用対策パトロールを実施

遊休農地の増加や農地の無断転用など、農地の保全管理、有効利用にかかわる問題が深刻化しています。このため、全国の各農業委員会では遊休農地の把握と解消対策、農地無断転用防止対策について取り組みを展開しています。

市農業委員会でも、11月を「農地パトロール強化月間」とし、農業委員が農地パトロールを行いますので、ご協力をお願いします。

詳しくは、市農業委員会事務局(☎76-2111、内線1374、1375)まで。

縄文街道首長サミットで地域づくりを話し合おう

第１回縄文街道首長サミットが、次の日程で開催されます。

当日は、本市や鹿角市などの市長や町長が意見交換を行うほか、作家の高橋克彦さんや、松野小学校の児童なども出演します。

■日　時　11月15日㈫、午後１時から５時まで

■場　所　八幡平ロイヤルホテル

■入場料　無料

詳しくは、ＮＰＯ法人風景の生命を守る地域づくりネットワーク事務局(☎090-5592-3872)まで。

戦没者遺族相談員に田村秀夫さんを委嘱

10月１日付で田村秀夫さん(平舘、☎74-2169)が、戦没者遺族相談員として厚生労働大臣から委嘱を受けました。委嘱期間は、19年９月30日までです。

戦没者遺族相談員
田村秀夫さん

同相談員は戦没者遺族に係る各種年金、給付金などの受給に関する援護相談や戦没者遺族の生活上の問題に関する相談などに応じ、必要な指導を無料で行っていますので、お気軽にご相談ください。

11月は児童虐待防止推進月間『気づいたら 支えて 知らせて 見守って』

総合支所からのお知らせ

詳しくは各総合支所・各課に問い合わせを

西根　(☎76-2111)

【総務民生課】

▶11月15日㈫　犬・猫引き取り(10:30、西根総合支所)
▶11月20日㈰　行政相談(9：00～12：00、市役所中会議室)
▶11月22日㈫　盛岡社会保険事務所の出張相談(10:00～15:00、西根町商工会)
▶11月23日㈬　交通安全ミニバス大会(8：30～、総合運動公園体育館)
▶11月25日㈮　人権相談(9：00～12：00、市民センター)
▶12月６日㈫　人権相談(10：00～15：00、大更公民館)

【保健福祉課】

▶11月８日㈫　乳児健診(受け付け13：15～14：00、田頭公民館)、BCG接種(受け付け13：30～14：00、田頭公民館)
▶11月15日㈫　成分献血(9：30～15：30、西根総合支所)
▶11月16日㈬　田頭地区健康相談(10：00～11：00、田頭公民館)
▶11月17日㈭　幼児教室(9：30～、田頭公民館)
▶11月17日㈭　親子教室(受け付け9：45～10：00、総合運動公園体育館)
▶11月22日㈫　幼児健康相談・栄養相談(受け付け９:30～10:00、市民センター)
▶11月25日㈮　健康ウオーキング講座(9:30～、大更公民館)
▶11月29日㈫　人間ドック事後指導会(9:00～、新岩手農協西部地域営農センター)
▶12月１日㈭　幼児教室(9：30～、田頭公民館)、禁煙教室(13:30～、田頭公民館)
▶12月２日㈮　親子教室(受け付け9：45～10：00、総合運動公園体育館)
▶12月６日㈫　３歳児健診(受け付け13：15～14：00、田頭公民館)
▶12月７日㈬　平舘地区健康相談(受け付け10：30～11：30、平舘公民館)

【教育課】

▶11月６日㈰　男女混合バレーボール大会(９：00～、総合運動公園体育館)
▶11月12日㈯、13日㈰　大更公民館まつり(9：00～、大更公民館)
▶11月13日㈰　秋季親睦ゴルフ大会(8：45～、南部富士カントリークラブ)
▶11月20日㈰　バドミントン大会(8:30～、西根地区体育館)
▶11月22日㈫　第８回少年少女の詩「江間章子賞」授与式(14：00～、大更小学校体育館)
▶12月７日㈬　ソフトテニス教室開講日【毎週水曜日、３月まで】(19：00～、総合運動公園体育館)

松尾　(☎74-2111)

【総務民生課】

▶11月７日㈪　行政相談(9：00～12：00、柏台出張所)
▶11月14日㈪　人権相談(9：00～12：00、柏台出張所)
▶11月15日㈫　犬・猫引き取り(10:00、松尾総合支所)
▶11月18日㈮　盛岡社会保険事務所の出張相談(11:00～15:00、松尾村商工会)
▶12月５日㈪　行政相談(9：00～12：00、総合福祉センター)
▶12月６日㈫　人権相談(9：00～12：00、総合福祉センター)
▶12月７日㈬　人権相談(9：00～12：00、柏台出張所)

【保健福祉課】

▶11月８日㈫　柏台健康相談(9:30～、柏台地区センター)
▶11月10日㈭　老人クラブ演芸大会(9:30～、松尾地区体育館)
▶11月11日㈮　幼児教室(10:00～、松尾保健センター)
▶11月13日㈰　健康福祉まつり(9:00～、総合福祉センター)
▶11月16日㈬　親子教室(10:00～、総合福祉センター)
▶11月25日㈮　全血献血(9:00～10:30・松尾保健センター、12:30～13:30・高橋建設、14:30～16:30・ミサワホーム岩手工場)
▶12月５日㈪　乳幼児健診(12:30～、松尾保健センター)

【教育課】

▶11月７日㈪　グラウンドゴルフ決勝大会(10:00～、松尾地区運動公園)、フットサル教室(19:00～、アリーナまつお)
▶11月13日㈰　ソフトバレーボール大会(8:30～12:00、松尾地区体育館)
▶11月23日㈬　アーチェリー大会(9:00～、松尾地区体育館)
▶11月27日㈰　卓球大会(松尾柔剣道場)、バドミントン大会(松尾地区体育館)、フットサル大会(アリーナまつお)【時間はいずれも9：00～】

安代　(☎72-2111)

【総務民生課】

▶11月14日㈪　行政相談(9:00～12:00、ふれあいセンター)
▶11月21日㈪　盛岡社会保険事務所の出張相談(13:00～17:00、安代町商工会)
▶12月２日㈮　人権相談(9:00～15:00、安代若者センター)
▶12月６日㈫　犬・猫引き取り(11:00、安代総合支所)

【保健福祉課】

▶11月９日㈬　健康と福祉のつどい(9:30～、安代地区体育館)、全血献血(10:00～16:00、安代保健センター)
▶11月11日㈮　リハビリ・レク(10:00～12:00、安代保健センター)
▶11月16日㈬　離乳食講習会(10:00～、安代保健センター)
▶11月25日㈮　巡回リハビリ(10:00～12:00、安代保健センター)
▶12月２日㈮　乳幼児健診(受け付け13:00～13:20、安代保健センター)

【教育課】

▶11月５日㈯　生涯学習フェスティバル(9:30～、安代若者センター)
▶11月12日㈯　ラージボールフェスタ2005(8:30～、安代若者センター)
▶11月20日㈰　安代小学校学習発表会(8:30～、安代小)
▶11月26日㈯　新町幼稚園おゆうぎ会(９:30～、同幼稚園)
▶12月８日㈭　田山スキー場安全祈願祭(11:00～、田山スキー場)

人口の動き【９月30日現在(　)は前月比】

地　区	西　根	松　尾	安　代	計	男	女
人　口	18,662 (－21)	6,963 (＋９)	6126 (－３)	31,751 (－15)	15,428 (－９)	16,323 (－６)
世帯数	5,925 (±０)	2,307 (＋５)	2,030 (－５)	10,262 (±０)		
出生　19人　死亡　24人　転入　52人　転出　62人						

平成17年市内発生交通事故

	人身	物損	負傷	死者
９月	7件	36件	6人	２人
累計	68件	454件	84人	３人

平成17年火災・救急出動状況

	火災	救急
９月	０件	80件
累計	10件	861件

休日当番医

【市　内】(8：30～17：00)

月　日	当　番　医	住　所	電話番号
11月６日㈰	西根病院	田頭22-79-1	76-3111
13日㈰	伊藤小児科医院	大更24-65-8	75-1816
20日㈰	畠山内科クリニック	田頭37-103-1	75-2355
23日㈬	平舘クリニック	平舘11-10-10	74-3120
27日㈰	吉田内科呼吸器科医院	大更21-79-3	70-1100
12月４日㈰	森整形外科	大更25-117-2	76-2318
11日㈰	瓜田外科胃腸科医院	大更21-90-1	76-3220

【鹿角市】(９:00～20：00、市外局番0186)

月　日	当　番　医	住　所	電話番号
11月６日㈰	本田医院	十和田毛馬内字古下51	35-3002
13日㈰	大里病院	花輪字堰向56	22-1251
20日㈰	長橋医院	花輪字八正寺40	23-7612
23日㈬	小笠原医院	十和田毛馬内字城ノ下19	35-2011
27日㈰	村木医院	花輪字上花輪118	22-2055
12月４日㈰	三ヶ田医院	花輪字下花輪133-1	31-1231
11日㈰	いけがみクリニック	花輪字合ノ野245-7	30-0111

小児救急入院受入病院の当番

病　院　名	電話番号	当　番　日
岩手県立中央病院	019-653-1151	11/４、７、10、13、16、19、22、25、28、12/１、４、７、10
盛岡市立病院	019-635-0101	11/11、24、12/５
岩手医科大学付属病院	019-651-5111	11/６、12、15、18、21、27、30 12/３、６、９
盛岡赤十字病院	019-637-3111	11/５、８、17、23、29、12/８
もりおかこども病院	019-662-5656	11/９、14、20、26、12/２、11

＜小児救急病院の選び方＞

◆平日夜間
19：00～23：00→盛岡市夜間急患診療所(☎019-654-1080)、上記の時間以外→小児救急入院受入当番病院

◆日・祝日
９：00～17：00→休日当番医、19：00～23：00→盛岡市夜間急患診療所、上記の時間以外→小児救急入院受入当番病院

岩手医大からの出張診療日

◆安代診療所(☎72-3115)
出張診療日　毎週金曜日の午前中
診療科目　外科

◆田山診療所(☎73-2126)
出張診療日　11月17日、12月１日の午前中
診療科目　脳神経外科

よろこびおくやみ

(９月届け出分)

健やかに

髙橋　奈々(敬太／平舘)
菊池　　陸(栄一／大更)
佐藤　真緒(俊介／小森)
髙橋　祐希(康幸／平笠)
畠山　結樹(勇司／古屋敷)
渡辺　瑛大(秀樹／大更)
堀篭ひなの(優介／大更)
畠山　陸翔(宏幸／平舘)
舘澤　妃翠(至／大更)
北口　　遼(明／土沢)

お幸せに

古川　佑史　柏台
菅原　智沙　柏台

熊谷　　勉　野駄
若狭　朋美　秋田県

工藤　昭悟　宮城県
伊藤　友里　大更

葛　　文世　松尾
加藤　杏奈　盛岡市

菊池　　淳　大更
工藤美佳子　大更

遠藤　隆之　西根寺田
遠藤真砂美　田頭

佐々木政紀　岩泉町
高橋　奈央　松尾寄木

小野寺和也　大更
立柳　　愛　野駄

松村　英樹　西根寺田
田村　真紀　西根寺田

三浦　孝志　大更
熊林　里緒　大更

佐々木宣明　松尾
松尾　京美　松尾

安らかに

髙橋直右衛門　84歳　平舘
畠山　常蔵　88歳　大更
八幡　チヤ　96歳　田中下タ
齊藤　ツキ　87歳　平舘
田村　明子　72歳　平舘
佐々木勘次郎　82歳　西根寺田
齋藤スミエ　80歳　小柳田
井上　辰司　88歳　大更
三田村季太郎　84歳　大更
齋藤ヨシ子　87歳　荒屋新町
遠藤喜三郎　71歳　帷子
髙橋八重子　68歳　平舘
伊藤　サダ　94歳　平笠
工藤　泰助　66歳　田頭
下斗米啓至　62歳　大更
本堂　ムラ　103歳　田頭
佐々木キツ　85歳　大更
吉田　酉蔵　71歳　松尾寄木

掲載は届け出順で届け出人の希望のみ行っています(敬称略)

ここがお薦め

さあ行こう

安比高原近くの日帰り温泉
屋根の上の綿帽子が目印
綿帽子温泉あずみの湯

安比高原のふもと民宿街に沸く「綿帽子温泉あずみの湯」は、平成５年12月にオープンしました。

お風呂は洋風「コスモス」と和風「りんどう」の２種類。そのほか、ミクロの泡で全身をほぐすジェット風呂、浴槽内に低電圧の電流が流れるエレキ風呂、サウナに露天風呂とバラエティー豊か。

泉質はナトリウム塩化物炭酸水素温泉で、神経痛や消化器疾患、冷え性に効果があります。

- 入浴料　大人500円、小人250円
- 営業時間　午前10時から午後10時まで
- 定休日　第３木曜日
- 場　所　細野436-1
- 問い合わせ　☎72-6811

はちまんたいしのおともだち

松野保育所年長組のみんな

☆園児数　77人（うち年長組25人）

こちら編集室

▽10月24日に岩手山で初冠雪が観測されました。これは、史上５番目に遅い記録だそうです。「岩手山に３回雪が降ると里にも雪が降る」と昔から言われていますが、例年、雪が降った朝にあわててタイヤ交換をしているわたし。ことしこそ早めに済ませようと思っていますが、たぶん無理だろうな…。（津志田）

▽今回はタイ国から本市を訪れたタマサート大学の女学生16人を追いかけました（もちろん取材で）。彼女たちは日本文化に詳しく、最近のテレビ番組や音楽も知り尽くしていました。大学で日本語を専攻しているので会話もスムーズ、取材も順調―と思いきや、世代の違いから会話がかみ合わない悲劇が…。（隆二）

▽先日、安代地区の取材へ出掛けたときのこと。「北口さんは広報担当じゃなくなったのですか？」とある人に言われました。広報あしろのときは編集後記の最後に「キタグチ」と書いていたので、先月の「拓也」という表現に気づかなかったようです。私“北口拓也”は八幡平市でも広報を担当していますよ。（拓也）

広報／はちまんたい　2005.11
平成17年11月2日発行
（毎月第1、第3木曜日発行）

発行／八幡平市役所　編集／企画総務部総務課　印刷／山口北州印刷株式会社
〒028-7192岩手県八幡平市大更（おおぶけ）35-62　☎0195-76-2111　FAX0195-75-0469
ホームページアドレス　http://www.city.hachimantai.lg.jp

SOY INK　R100